

## 被爆体験談を書かれた方（2名）のコメント

1 「当時 13 歳だった男性」<sup>ふかまち りくお</sup>（深町 陸夫 79 歳 奈良県奈良市在住）

- ◎ 当時、住み慣れた家もろとも街全てが焼き尽くされ、多くの身内や友人を行方不明のまま亡くし、既に 66 年経った今では、記念式典とはいえ、もう忘れ去られてしまいそうな全く関係ない出来事とされてしまう気がしていましたが、この被爆の現実が福島原発の事故で、放射能被害が再認識されようとしている現在、今回市長の広島原爆被爆者の声を聞きなおそうとしておられる事に感謝しています。
- ◎ 私自身広島で被爆した際、直接光線による火傷はまぬがれましたが、翌年から私は、1 年 3 ヶ月のあいだ死人同様で、医者の手当てさえ受けられない状態でしたが、今思えば放射線の影響だったと思いますが、良く生き耐えられたものと思っています。今年で 80 歳になりますが、亡くなった人達の代わりに不思議に生かされている気がしています。
- ◎ 広島での原爆は当時若かったせいもあり、私の人生で決して忘れる事の出来ない出来事です。素晴らしく復興をなしとげたとはいえ、絶対に悲惨な原爆の怖さを忘れてはならないと思います。

## 2 「当時 16 歳だった女性」(T.タツコ 82 歳 広島県広島市在住)

- ◎ 一生懸命書いた被爆体験を平和宣言に使っていただけてうれしいです。
- ◎ 残酷な被爆の状態が全世界に伝わるよう願います。
- ◎ 核兵器により、同じ地球に住む人間が、別の人間を傷つけるようなことは、二度とあってはならないと思います。

(敬称略、平和宣言の記載順)